

「行革かわら版」は、本市の行政改革に関する情報を、タイムリーに発信していきます。

<編集・発行>
枚方市
行政改革部
TEL 841-1228
gyozai@city.hirakata.osaka.jp

平成27年度 改革・改善サイクル

点検・評価の対象とする95事業を決定

改革・改善サイクルは、①対象事業について、担当部署の職員の点検や外部評価員の評価を経て見直し・改善目標の設定を行う、②評価員の評価の観点を集約し、他の事業の執行に横断的に反映する―ことで、次年度以降の予算への反映など事務事業のより効率的・効果的執行を図ろうとする取り組みです。

7月17日(金)に第2回改革・改善サイクル評価員会議を開催し、本市の全1033事業の中から95事業を、平成27年度の一次点検・評価対象事業として決定しました(対象事業の概要は、左欄に記載のとおりです)。



評価員会議。写真左から順に、三木評価員、正木評価員、和田評価員

改革・改善サイクル 対象事業の概要

■所管部署選定分【24事業】

各事業所管部署において「拡充・見直し」等を検討している24事業を所管部署自らが選定

- ・業務改善・職員提案推進事務 など
- ・枚方市教職員育成事業 など

■評価員選定分【71事業】

外部評価員において、本市の全事務事業を類型化した25の事業グループから「施設維持管理事業」、「施設等運営事業」、「啓発事業」、「育成事業」の4事業グループを選定。また、これらの事業グループから71事業を選定

◆施設維持管理事業グループ

- ・庁舎維持管理事業
- ・教育文化センター維持管理事業 など

◆施設等運営事業グループ

- ・淀川衛生工場し尿処理施設改造事業
- ・東部清掃工場施設運營業務 など

◆啓発事業グループ

- ・花と音楽のまちづくり推進事業
- ・公園アダプト制度推進事務 など

◆育成事業グループ

- ・青少年健全育成事業
- ・総合的教育力活性化事業 など

※対象事業(95事業)の一覧は、枚方市ホームページ(行政改革部)に掲載しています。

平成27年度対象事業を決定

民間活力活用業務の評価・検証は、これまでの本市が業務委託や指定管理者制度を導入した事業について、行政の役割と責任を踏まえた上で、効果や課題を所管部署及び外部評価員により評価・検証し、その結果を今後の民間

民間活力活用業務の評価・検証

活力の活用に活かす新たな取り組みです。

7月17日(金)に第2回民間活力活用業務評価員会議を開催し、平成27年度の対象事業として、「地域包括支援センター事業」、「一般ごみ収集業務」の2事業を決定しました。

今後、これらの事業に係る評価・検証の取り組みを進めていきます。詳細は、枚方市ホームページ(行政改革部)をご覧ください。

改革・改善サイクル 今後の予定

11月 10月 8~9月

- ・所管部署が一次点検を実施。外部評価員が一次評価を実施。さらに詳細な点検・評価を行う二次点検事業を選定。
- ・所管部署が二次点検を実施。外部評価員が公開ヒアリング、二次評価を実施。
- ・点検・評価結果に係る市の対応案を作成し、市ホームページ等で公表。
- ・市の対応方針を決定し、事業計画・予算に反映。

次回の

改革・改善サイクル評価員会議

日時：9月10日(木)
午後2時から(予定)
場所：枚方市役所別館4階
第3委員会室
案件：一次評価及び二次点検
対象事業の選定について
傍聴：先着20名まで